



空港滑走路の使用禁止標示

サポートライン



屋外路面用仮ラインテープ

道路や駐車場の一時的なライン標示ができ、
終わったあとは再剥離できます。

W 50mm×L46m 1ケース：12巻入
W150mm×L46m 1ケース：4巻入



⚠ 夏期におけるシート製品の施工時の注意に関して



直射日光厳禁

シート製品を直射日光に長時間あてた状態ではシートが伸びたり、また柔らかくなり施工時に設置しづらい原因ともなります。

特にクイックシート黒色は熱の吸収率が高く、段ボールとシート、またはシート同士が貼付く恐れがありますので施工直前まで直射日光を避け涼しい所に立て掛け厳禁で保管ください。

[発行]

サンコー企画株式会社

〒929-0447 石川県河北郡津幡町字旭山11番地2
Tel:076-289-6708(代表) Fax:076-289-7992
E-mail:sanko@sanko-kikaku.com
URL:http://www.sanko-kikaku.com

ご注文・お問い合わせ

月刊 SANKO NEWS 7

2021年7月号 Vol.142

SANKO サンコー企画株式会社

FREE

月刊 サンコーニュース

SANKO NEWS

July
2021
Vol.142

7

交通安全施設業

WE ARE SAFETY MAKER! 東西編



双葉ライン株式会社

〒125-0031 東京都葛飾区西水元 3-9-16
TEL 03-3608-9191 FAX 03-3608-9192
URL <https://futaba-line.co.jp>

EAST

「失敗は成功のもと」改善で進化し続ける

— どんなお仕事が多いですか？
基本は区画線工事。主に官公庁やゼネコンからの道路や商業施設の区画線工事を行っています。

— 仕事のこだわりは何ですか？
基本的に「早く、正確に」をモットーしています。しかし、うまくいかないこともあります。ミスが起こったときは徹底的に追及を行います。以前は、施工現場班の責任者が班長1人だけでしたが、互いにフォローし、ミスを未然に防げるように副班長を設けました。ミスが起こったときは班長と副班長にヒアリングを行い、「どこに問題があったのか」、「どうすれば改善できるのか」を話し合っています。ミスが起こるのは仕方がないとしても、何度も同じミスを繰り返さないよう常に改善を行なっています。

— この仕事をやっていて良かったと思うことはありますか？
激しい浮き沈みがなく、比較的安定した業界なのかなと思います。新型コロナウイルス関連の大きな影響もなく、改めてこの業界で良かったなと感じています。また、

私たちの仕事はひとつの現場の最終工程であるため常に工期に余裕がありません。何とか期限内に無事工事を終え、感謝の言葉をいただいたときは、ひときわ喜びを感じます。

— 「わが社の自慢」を教えてください。
「働きやすい環境づくり」に取り組んでいることです。「働きやすさ」は時間だけでなく、様々な環境要因があります。当社では「誰もが意見を言いやすい環境」を整えるため、年2回ほど社員と1対1で面談を実施しています。「どんなことを考えて仕事をしているのか」、「なにか問題はないか」など、社員ひとりひとりと向き合う時間を作っています。

— 面談の実施で何か変化はありますか？
自分自身の考え方が変わり、社員それぞれの変化に目を向けられるようになりました。「社員ひとりひとりが当社の自慢であり、社員ひとりひとりが自慢できる会社」に成長していきたいです。

— サンコー企画の愛用品は何でしょうか？

東京は立体駐車場が多く、コンクリート路面でペンキの区画線工事が多いです。ペンキだと細かい文字は描けないので、クイックシートの文字を利用しています。最近では自転車通行空間の自転車マークと矢羽根のクイックシートをインフラ復旧後の工事で利用しています。施工機なしで簡単に設置できるので助かっています。



— サンコー企画に求めることはありますか？

新しいものにアプローチして頂きたい。クイックシート等を利用する機会が増えれば、作業時間をより削減できます。その上で耐久性が高まれば、なおいいですね。

交通安全施設 施工業

WE ARE
SAFETY
MAKER!

東西編

新型コロナウイルスの影響で、引き続き各地への往来が厳しい状況となっています。その中で「何気ない情報交換」ができればと、今月号は東西の交通安全施設業者をご紹介します。

トップライン工業株式会社

〒651-2275
兵庫県神戸市西区榎野台 1 丁目 24-15
TEL 078-964-3177 FAX 078-964-3188



WEST

「より早く、もっとキレイなライン」を求めて

— どんなお仕事が多いですか？
区画線工事を中心に、フェンスや標識工事など、道路に関する全般的な工事を行っています。

— 仕事のこだわりは何ですか？
「スピーディーな工事」を心がけています。内容によっては難しい場合もありますが、できるだけその日のうちに工事を収められるようにしています。

— この仕事をやっていて良かったと思うことはありますか？
やはりお客さん(工事依頼者)に喜んでもらえるときですね。私たちの仕事はいつも工期が短いのですが、工期内に無事に工事を終わられると喜んでいただけます。「当社に任せて良かった」と思っていたければ嬉しいですね。

— 「わが社の自慢」を教えてください。
社員のみんなの「笑顔」。仕事はできるだけ楽しくできたらいいなと思っています。小さい会社なので、みんなで和気あいあいと「笑顔で楽しく」仕事ができるようにしています。

— サンコー企画の愛用品は何でしょうか？

駐車番号をクイックシートで設置しています。関西は鉄板で駐車番号の設置をすることが多いのですが、早くキレイにできるので、当社ではクイックシートを利用しています。仕上がりがキレイで、お客さんにも喜んでいただいています。また、クイックシートは1人で作業ができるのもいいですね。駐車場の区画線工事の場合、先に駐車ラインを引いたあとに、駐車番号を設置します。そうすると効率が悪い。クイックシートは駐車ラインを引いている間に駐車番号の設置作業ができるので、作業効率が良く、施工時間の短縮に役立っています。



— サンコー企画に求めることはありますか？

「蓄光ライン」の開発をしてほしいです。20年程前に蓄光の路材があったのですが、価格が見合わず普及しませんでした。蓄光ラインがあれば電気が消えても、歩行者の誘導ができます。災害発生などで、電気が消えれば一瞬にして真っ暗闇になってしまいます。真っ暗な中の移動は想像以上に不安が伴います。阪神大震災のとき、明かりを目指して人々は暗闇の中を歩きました。そんなときに道路が光っていれば、少しでも不安な気持ちが和らいだのかもしれないと思います。災害はいつ起こるかわかりません。いざというときに役立つラインがあるといいなと思います。また、以前にあった駐車ラインの装飾ももっと普及していただきたいです。この業界は2~30年これといった変化がありません。デザインが施された駐車ラインなど、新たな変化があってもいいのではないかと考えています。



INTERVIEW

代表取締役社長

北條 勝政

ラインのミライ

今の段階で、区画線工事は必要不可欠な仕事です。この業界にもっと人が集まり、「この仕事をやりたい」と思う人が増え、もっとメジャーな仕事になってくれればいいなと思っています。

好きなスポーツ
ゴルフ

ラインのミライ

ライン工事の自動化！図面を読み取ったお掃除ロボットのような機械が自動でラインを引けるようになってほしい。もっと画期的になり、この仕事の理解が深まればいいなと思っています。

INTERVIEW

代表取締役

西田 耕史



好きな食べ物
肉と甘いもの